リフレクションペーパー

学科名	生物環境化学科、電気通信工学科、情報学科						
科目名	経済学の基礎						
科目区分		人間形成		単位数	2	開講時期	前期
必修・選択 の別	選択						
担当者	坂田裕輔						
授業の 到達目標 (シラバスから)	・経済学を学ぶうえで必要となる、基礎的な概念を身につける。 ・経済理論と現実に起こっている事象を結びつけられるようになる。 ・日本経済の動向や社会現象について、関心を持つようになる。						
日程と内容	経済学の基礎概念について講義する。ミクロ経済学とマクロ経済学の基本的な概念を学び、それに関わる現実の事象を紹介し、理論がどのように実社会で活用されているのかを考えてもらう。 必要に応じて実際の経済課題を紹介する。 第1回 序論 第2回 需要と供給 第3回 価格メカニズム 第5回 市場の効率性と失敗 第6回 市場の限界 第7回 環境問題と経済学 第8回 国の経済と地方の経済 第9回 国の経済とを連高 第11回 消費需要と政資需要 第12回 貨幣と金融 第13回 政府の役割 第14回 国際社会の経済的課題:南北問題とフェアトレード 第15回 現代経済の課題:雇用と格差						
成績評価基準	報告書・	試験 試験 レポート 関 習	50% 40% 0% 10%	実 部外 プレゼンラ	ーション	0 0 0	<u>%</u>
授業到達目標 の達成度	おおむね達成できた。80%。						
反省点	タブレットでの出欠管理となったことで、学生に書かせる提出物が少なくなったこと。						
来年度の計画	ミニッツペーパーを再度導入し、家庭学習を促進したい。						
授業評価アン ケートに対する コメント	全項目で平均を若干下回っている。 来年度は家庭学習が必要となるよう、講義を工夫することで、理解度が高まるよう工夫したい。						
履修登録者数	57 名	定期試験 受験者数	48 名	合格者数	43 名	合格率	90%